

2023 年度 日本色彩教育研究会第 1 回理事会

議事録

日 時：2023 年 6 月 3 日(土) 19:00～20:30

場 所：オンライン会議 (ZOOM)

出席者：

理事 17 名(委任状 4 名※下線を含む／理事総数 24 名)

茂木一司、赤木重文、穴澤秀隆、大内啓子、香月秀子、佐々木三公子、篠原利朗、島田由紀子、高橋延昌、手塚千尋、中島千絵、名取和幸、西村徳行、宮野周、森香織、山崎裕彦、吉川暢子(敬称略)

監事 2 名 (委任状含む)

松田陽子、水島尚喜 (敬称略)

議題

会長挨拶

第 1 号議案 2022 年度事業報告及び収支決算案承認の件
全員異議無く承認。

第 2 号議案 2022 年度監事会計監査の報告
大内理事から監査報告が行われ、適法正確であることが報告された。

第 3 号議案 2023 年度事業計画案及び収支予算案承認の件
全員異議無く承認。

第 4 号議案 その他

- ・夏期研修会について

< 中央本部 >

「新シリーズ ワークショップで学ぶ色彩の基礎 2 - 幼児といろ：出会いと遊び -」をテーマとして 8/26(土)に日本大学芸術学部江古田校舎にて開催予定。

- ① 絵の具の混色とトーンへの気づき(仮)：赤木重文
- ② 幼児のための加法混色の遊び「ひかりのいろ遊び」：井上昌樹
- ③ 講演とトーク「幼児といろ：出会いと遊び」
講演：伊藤史子 トーク：郡司明子、島田由紀子、伊藤史子

<近畿支部>

「色×遊び×探究」をテーマに 8/8(火)男女共同参画青少年センターにて開催予定。会費 2,500 円、定員 50 名を予定。

A 講座 直感と感覚のコラージュ—墨アートの表現から広がる遊び—

B 講座 探究科を起ち上げた先生と ICT を使った講座を企画

<九州支部>

「輝く色が時代を拓く」をテーマに 8/22(火)中村学園大学にて開催予定。

会費は一般 4,000 円、会員・学生 2,500 円、定員は 50 名を予定。

講座 1 お土産のパッケージデザインを考えよう：上野真歩(福岡教育大学)

講座 2 色と形のカラクリばなし：中山喜一郎(福岡市美術館)

・刊行図書企画について

色彩教育研究誌を Web 上で刊行してはどうかという提案が島田理事よりなされた。色彩学会では工学系が多く教育学の投稿や発表が少ないため、ジャッジを設けて教育系の発表の受け皿になる場所があると会員獲得に繋がる。

・会の活性化について

会の活性化、会員獲得について各理事から下記の意見が挙げられた。

- ・色彩教育研究会のアーカイブ事業が急務である。
- ・学校以外の企業やカラーリストも対象として、研究会のコンセプトを明確にした上で会員を募ってはどうか。
- ・近畿支部・九州支部のオンライン企画や色いろサロンへの参加が望まれる。
- ・HP 以外にも、インスタグラムなど SNS からの情報発信が有効である。
- ・色について自由に質問できる「何でも相談会」のような企画があると入りやすいのではないか。
- ・院生以上の若手研究者を対象とした色彩教育支援事業を企画してはどうか。

報告事項

・会勢報告

大内理事より会勢報告が行われた。

会の活性化、会員拡大について審議した内容を確認し、20 時 30 分に閉会した。

以上

2022 年度事業報告
自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日

1. 刊行物

新「色彩教育」 2022Vol.41 No.1・2 合併号

特集『PCCS と色彩調和 基礎を見直す』2023 年 3 月 31 日発行

2. 集会

(1)第 72 回本部研修会

「ワークショップで学ぶ色彩の基礎：じっくり混色・楽しく PCCS」

日時：2022 年 8 月 27 日(土)9：50～16：40

会場：日本大学芸術学部 江古田校舎西棟 2F デザイン学科 C-1 アトリエ

開催形式：ハイブリット形式（対面＋オンライン）

受講費：会員¥3,600-(受講料¥1,500 教材費¥2,100)

一般¥6,000-(受講料¥3,000 教材費¥3,000)

学生¥2,600-(受講料¥500 教材費¥2,100)

参加者：30 名（運営 5 名含む）

<プログラム>

① - 1 混色の原理

・時間：10：00～11：00

・講師：小林 信治（一般財団法人日本色彩研究所）

① -2 絵の具の混色

・時間：11：00～12：00

・講師：岩中 佳子（株式会社サクラクレパス中央研究所）

②PCCS ハーモニック・カラーカードで理解する色の世界

・時間：14：00～16：00

・講師：桜井 輝子（東京カラーズ株式会社）

(2)第 38 回近畿色彩教育研究会

「色がつながるⅡ」

日時：2022 年 8 月 9 日(火)10：00～16：00

会場：大阪府立男女共同参画青少年センター 1 F パフォーマンススペース

受講費：¥2,500

参加者：定員 36 名

<プログラム>

A 講座 密を避けた光の造形遊び

・時間：10：00～12：00

・講師：服部 真也（奈良女子大学附属小学校）

B 講座 色に入る、頭で、からだで

・時間：13：30～16：00

・講師：井上 明彦（美術家）

(3)九州色彩教育講習会

「色はメッセージ」

日時：8 月 24 日(水)9：00～14：50

会場：中村学園大学 6号館

受講費：会員 ¥2,000（参加費¥1,500 材料費¥500）

一般 ¥3,500（参加費¥3,000 材料費¥500）

参加者：定員 15名

<プログラム>

①講座1 感じて描く描画表現～臨床美術を体験してみよう～

時間：9：30～11：50

講師：菅原 良子（臨床美術士）

②講座2 リンゴは何色？

時間：13：00～14：40

講師：吉川 暢子(香川大学)

3. 会議

(1)第1回理事会

2022年5月21日(土)20:00～21:00 オンライン開催

議題：2021年度事業報告及び収支決算 監査報告

2022年度事業計画及び収支予算

その他

支部報告

夏期研修会

研究会の活性化について

議事結果：全員異議なく承認

(2)総会

2022年8月27日(土)12:30～13:00 オンライン開催

会場：日本大学芸術学部江古田校舎西棟 2F デザイン学科 C1 アトリエ

オンライン（ZOOM）による参加も併用して開催

議題：2021年度事業報告及び収支決算承認の件、監査報告

2022年度事業計画及び収支予算承認の件

その他

支部報告

夏期研修会

研究会の活性化について

議事結果：全員異議なく承認

報告事項：会勢報告

(3)事務局会議

メールにて適宜実施。

4. 研究会・部会 活動

(1)編集委員会<色彩教育>

新色彩教育 2022Vol.41 No.1・2 合併号の企画、取材、座談会、原稿執筆依頼、編集 制作を
茂木会長、穴澤編集長を中心に実施。

◇桜井輝子さん（東京カラーズ株式会社代表取締役）へインタビュー

実施日：11月28日(月)

会場：日本色研事業株式会社 会議室

参加者：茂木会長、穴澤編集長、赤木重文(事務局)

(2) 編集委員会<カラーサークル>・<色いろサロン>

カラーサークルを2回発行し、色いろサロンを2回開催した。

<カラーサークル>

Vol.1：「食と色、イメージの色とリアルな色」22.9.1 発行

トピック執筆者：佐々木三公子、明星守、サゴイシオリ

Vol.2：「子どもと色、教育と色ー学校教育の内・外からのアプローチ」22.12.1 発行

トピック執筆者：吉本恵美麻、竹内とも子、

<色いろサロン>

1回目：22.9.30(金)20：00～21：30

「食と色、イメージの色とリアルな色」

トピック執筆者による発表：佐々木三公子、明星守、サゴイシオリ

司会：熊谷佳子

参加者：会員22名、学生：19名

2回目：22.12.23(金)20：00～21：00

「子どもと色、教育と色ー学校教育の内・外からのアプローチ」

トピック執筆者による発表：吉本恵美麻、竹内とも子

司会：宮野周

参加者：会員25名、学生13名

(3) 教材部会

「色彩ワークショップー初めての色彩ー」編集委員会

茂木会長、郡司理事、竹丸理事を中心に適宜オンライン開催

(4) 広報委員会

HPの更新を適宜実施

高橋理事、大内理事、佐々木理事を中心に実施

★ドメインとサーバーの変更について

これまで、WADAXと契約をしていたが、現状より安価なエックスサーバーに変更した。

23年度から26年3月までの3年間で、49,896円(16,632/年)。

(WADAXの年間契約料は28,930円)

■ 近畿支部報告

第38回近畿色彩教育研究会 決算書			
収入の部	予算額	決算額	内容
令和3年度繰り越し金	414700	414700	
本部助成金	100000	50000	
協賛金	60000	60000	要項広告料 9社
参加費	62500	47500	2500*19名
収入計	637200	572200	(A)
支出の部	予算額	決算額	内容
会場費	40000	58408	ドーンセンター 備品借用、時間延長等
印刷費	10000	6720	要項印刷
講演研修講師料	80000	65740	講師謝金(昼食代駐車料金含)
研修材料費	50000	11192	講座
事務費・通信費・諸経費	33000	6083	備品、封筒、紙、インク、切手、メール便代・振込手数料 会費納入委託料等
予備費	424200	54440	コロナ対策費等(アルコール等は会場常設) HP修復費
支出計	637200	202583	
差し引き残額		369617	(A) - (B)
※ 残額369617円は、次年度39回に繰り越します。			
令和4年8月31日			
上記明細の通り、ご報告いたします。			
近畿色彩教育研究会	代表	山崎 裕彦	
近畿色彩教育研究会	会計	篠崎 明子	
近畿色彩教育研究会	会計監査	杉本 哲也	

■九州支部報告

第45回九州色彩教育研究会 会計報告 (令和4年11月22日)

※ 収入総額					¥212,160
(収入内訳)					
項目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	増	減	摘要
繰越金	9,660	9,660		0	
会費	70,000	52,500	-17,500		3,500×15人
材料費	0	0		0	
色研本部拠出金	100,000	100,000		0	
日本色紙協力金	80,000	50,000	-30,000		
雑収入	0	0		0	
計	259,660	212,160	-47,500		
※ 支出総額					¥172,131
(支出内訳)					
項目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	増	減	摘要
講師等謝礼	40,000	40,000		0	
同上旅費	40,000	40,000		0	
同上宿泊費	0	0		0	
会場費	10,000	4,422	-5,578		中村学園大学
教材用具材料費等	20,000	16,127	-3,873		トータルカラー・カラードフォルム・配色カード・色和紙・色画用紙・ボンド等
会議費	10,000	10,506	506		講師・スタッフ昼食 お茶
印刷費	10,000	2,600	-7,400		案内状 要項
郵送費	30,000	10,366	-19,634		郵便切手・宅急便 他
準備費	40,000	25,110	-14,890		封筒・チラシ作成代
実行委員旅費	30,000	23,000	-7,000		実行委員旅費 数回分
事務局費	0	0		0	
雑費	10,000	0	-10,000		
予備費	19,660	0	-19,660		
計	259,660	172,131	-87,529		
※残額					¥40,029
上記の通り報告します					
事務局会計 香月 秀子					

2022年度 日本色彩教育研究会 収支計算書
(2022年4月1日～2023年3月31日)

1. 収入の部

単位：円

	予算額	決算額	差異	備考
会費	600,000	368,000	▲ 232,000	正会員 51名×5,000円、9名×10,000円、1名×15,000円、準会員 6名×1,000円、1名×2,000円
賛助会費	610,000	610,000	0	日本色研事業(株)50万、日本色彩研 10万、日文 1万
研修会参加費(中央研修会)	100,000	92,000	▲ 8,000	3,600×13名、2,600×5名、6,000×4名、1,500×3名 対面 13名、オンライン 12名
イベント参加費	12,500	0	▲ 12,500	
販売収入	1,500	0	▲ 1,500	機関誌販売なし
広告掲載料	20,000	12,000	▲ 8,000	日本文教出版
雑収入	10	181	171	研修会参加費過剰分、受取利息 三菱UFJ銀行
当期収入合計(A)	1,344,010	1,082,181	▲ 261,829	
前期繰越金	2,889,240	2,889,240	0	
収入合計(B)	4,233,250	3,971,421	▲ 261,829	

2. 支出の部

単位：円

	予算額	決算額	差異	備考
事業費	990,000	859,848	▲ 130,152	
機関誌等発行費	500,000	398,375	▲ 101,625	色彩教育 Vol.41 印刷費・発送費等
研修会開催費 中央研	150,000	232,647	82,647	
イベント開催費	50,000	0	▲ 50,000	
支部研修会助成費	200,000	150,000	▲ 50,000	九州支部 100,000円、近畿支部 50,000円
委員会活動費	60,000	0	▲ 60,000	
広報費	30,000	78,826	48,826	HPドメイン更新料、サーバー使用料、新サーバー使用料 3年分
管理費	89,000	47,861	▲ 41,139	
印刷費	15,000	44,000	29,000	封筒印刷費
運搬通信費	45,000	3,861	▲ 41,139	振込手数料・通信費
会議費	20,000	0	▲ 20,000	
事務局交通費	2,000	0	▲ 2,000	
備品消耗品費	1,000	0	▲ 1,000	
委託作業費	6,000	0	▲ 6,000	事務会計処理代・会費請求・機関誌発送・名簿管理
雑費	0	0	0	
予備費	15,000	0	▲ 15,000	
当期支出合計(C)	1,094,000	907,709	▲ 186,291	
当期収支差額(A)-(C)	250,010	174,472	▲ 75,538	
次期繰越収支差額(B)-(C)	3,139,250	3,063,712	▲ 75,538	
合計	4,233,250	3,971,421	▲ 261,829	

3. 資産の部

三菱 UFJ 銀行 普通口座	1,925,042
郵便局	941,667
現金	197,003
合計	3,063,712

監査報告書

会長提出の 2022 年度(2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで)における収支決算書について監査した結果、その適法正確であることを認めます。

2023 年 5 月 23 日

日本色彩教育研究会

監事

水島尚喜 

監事

松田陽子 

2023 年度事業計画（案）
自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日

1. 刊行物

- (1) 新「色彩教育」2023 Vol. 42 1・2 合併号 を編集・発行する。
- (2) 「カラーサークル」vol. 3、vol. 4、vol. 5、vol. 6 を編集・発行する。

2. 集会

中央（東京）・近畿支部・九州支部とも、対面またはオンラインによる夏期研修会を実施する。
「色いろサロン」を 4 回開催する。

3. 総会の開催

第 10 回総会を開催する。開催方式についてはオンラインやメールによる総会も視野に入れて検討する。

4. 委員会・部会 活動

(1) 編集委員会

(1-1) 「色彩教育」の制作を進める。

(1-2) 「カラーサークル」の制作および、「色いろサロン」の活動を進める。

「カラーサークル」は年 4 回発行予定。それに伴い、「色いろサロン」も 4 回開催予定。

● 「カラーサークル」

vol.3: 「“着物と四季” と色」 23.4.1 発行済み

トピック執筆者：名取初穂、能口祥子

Vol.4: 「ユニバーサルデザインと、色 ー色に触れる・色を感じる」 23.7.10 刊行予定。

トピック執筆者：笠原広一、昆野照美

● 「色いろサロン」

第 3 回: 「“着物と四季” と色」 23.4.28(金)20:00-21:00 開催済み

トピック執筆者による発表：名取初穂、能口祥子

司会：中島千絵

参加者 会員：20 名、一般：8 名

第 4 回: 「ユニバーサルデザインと、色 ー色に触れる・色を感じる」

23.8.4(金)20:00-21:00 開催予定。

トピック執筆者による発表：笠原広一、昆野照美

司会：手塚千尋

(2) 教材部会

「色彩ワークショップ」第2弾のとして幼児を対象とした副読本「はじめての色彩」の企画を引き続き進める。

(3) 企画委員会

特別イベント見学会およびオンライン研修会の企画について検討する。

(4) 広報委員会

HPの更新を適宜実施

5.会議

定例理事会を2回（オンラインやメールによる理事会を含む）、他に必要に応じてメールによる臨時理事会を開催する。

6.その他

①会員獲得に向けた活動を行う。

②関連学協会との連携を深め、会の活動を広く周知させる。

2023年度 日本色彩教育研究会 予算書(案)

(2023年4月1日～2024年3月31日)

1. 収入の部

単位：円

	本年度	前年度	差異	備考
会費	455,000	600,000	▲ 145,000	現在正会員数 93 名、準会員 5 名 90 名×5000=450,000 円、 1000 円×5 名=5000 円
賛助会費	610,000	610,000	0	日本色研事業 50 万、日本文教出版 1 万、色彩研究所 10 万
研修会参加費	100,000	100,000	0	3,000 円×20=60,000 円、1,500×10 名=15,000 円、一般 5000 円×5 名
イベント企画参加費	12,500	12,500	0	会員 10 名×500 円、一般 5 名×1500 円
色いろサロン(カラーサークル)参加費	20,000	0	20,000	年 4 回開催、一般 1000 円×20 名 今年度既に一般 8 名参加
販売収入	1,500	1,500	0	機関誌 1 部 1500 円
広告掲載料	20,000	20,000	0	機関誌広告掲載 賛助会員 2 件(半ペ ージ)
雑収入	10	10	0	受取利息 三菱 UFJ 銀行
当期収入合計 (A)	1,219,010	1,344,010	▲ 125,000	
前期繰越金	2,889,240	2,889,240	0	
収入合計 (B)	4,108,250	4,233,250	▲ 125,000	

2. 支出の部

単位：円

	本年度	前年度	差異	備考
事業費	1,130,000	990,000	140,000	
機関誌等発行費	500,000	500,000	0	色彩教育 Vol.42 製作費、発送費
研修会開催費 中央研	150,000	150,000	0	研修会と総会は Zoom 併用開催、DM 送料等(84 円×100 枚=8,400 円) 会 場費:28,600 円
イベント企画開催費	50,000	50,000	0	DM 送料は中央研 DM と同時発送。HP とメールで告知
色いろサロン開催費	20,000	0	20,000	外部講師 5000 円(/人)×4 名
支部研修会助成費	150,000	200,000	▲ 50,000	九州地区 100000 円、近畿 50000 円
委員会活動費	260,000	60,000	200,000	企画・広報・教材 各 2 万円 「幼児の色彩」・200000 円
広報費	0	30,000	▲ 30,000	HP サーバ使用料。R4 年度に 2026.3 まで使用料支払済 26 年度から 3 年契約で 71,280 円 (23760/年)。1 年契約だと 26,000 円
管理費	35,000	89,000	▲ 54,000	
印刷費	10,000	15,000	▲ 5,000	
運搬通信費	6,000	45,000	▲ 39,000	通信事務連絡、宅急便送料、振込手 数料、切手代等
会議費	10,000	20,000	▲ 10,000	理事会は ZOOM。事務局会議等もメ ールおよび ZOOM 開催
事務局交通費	2,000	2,000	0	事務局交通費
備品消耗品費	1,000	1,000	0	
委託作業費	6,000	6,000	0	事務会計処理代・会費請求・機関誌発 送・名簿管理
雑費	0	0	0	
予備費	15,000	15,000	0	慶弔費等
当期支出合計 (C)	1,180,000	1,094,000	86,000	
当期収支差額 (A)-(C)	39,010	250,010	▲ 211,000	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	2,928,250	3,139,250	▲ 211,000	
合計	4,108,250	4,233,250	▲ 125,000	

審議事項 1. 夏季研修会及び特別見学会などについて

(1) 本部夏期研修会 対面＋オンライン講座

(2) 近畿色彩教育研究会

(3) 九州色彩教育研究会

(4) 部特別イベント・見学会

審議事項 2. 刊行図書企画について

「色彩ワークショップ」第 2 弾として幼児を対象とした副読本「はじめての色彩（仮）」の企画を引き続き進める。

審議事項 3. 会の活性化について

審議事項 4. その他

<会勢状況>

(2023年5月22日現在)

(1)会員数

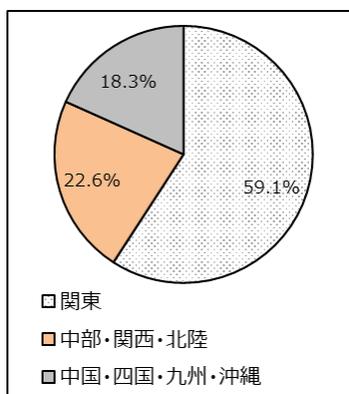
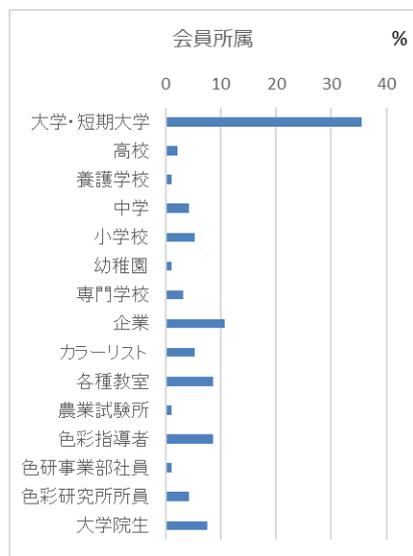
正会員 86名
準会員 7名 合計 93名

(増減：正会員-9名退会、新入会員：正会員+8名準会員1名、合計9名)

(2)性別

男性 32名
女性 61名

(3)所属と支部（郵送先住所から振り分け）

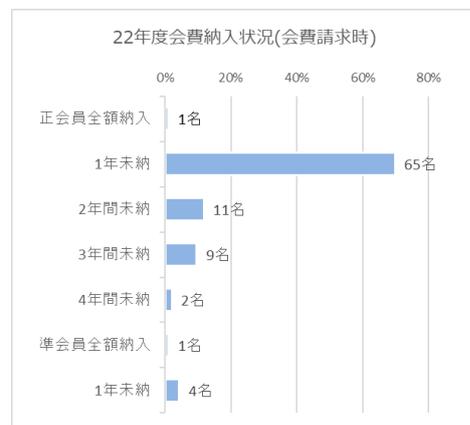


(4)会費納入状況（敬称略）

23年4月17日に23年度会費請求書を発送。3年以上未納滞納者は退会対象になる。

4年対象者：春原史寛、藤原智子

3年対象者：小川達也、岡鼻あかね、齋上 康子、光武智子



(5)メール未登録者（15名）（2023年5月16日現在）

市原裕子、上村浩子、小江和樹、岡田笑子、坂上ちえ子、菅野睦子、平沢利子、堀田英子、山本 暁美、横幕龍典、杉田悦子*、齋上康子*、楠普久美*、竹永亜矢*、松島きみ子*（敬称略）
・・・*：メールが届かなくなってしまった会員5名

□理事名簿

2021年度改選理事案(～2023年度まで)

	氏名	所属	
会長	茂木 一司	跡見学園女子大学 文学部人文学科 教授	
副会長	後藤 雅宣	千葉大学 教育学部美術科 教授	
事務局長	赤木 重文	(一財)日本色彩研究所	事務局
	穴澤 秀隆	國學院大學栃木短期大学 講師	
	大内 啓子	(一財)日本色彩研究所	事務局
	大橋 功	和歌山信愛大学 教育学部 教授	近畿支部
	笠原広一	東京学芸大学 准教授	
	香月 秀子	福岡市立警固中学校	九州支部代表
	郡司 明子	群馬大学 共同教育学部 教授	
	佐々木三公子	(一財)日本色彩研究所	事務局
	篠原 利朗	福岡教育大学 名誉教授	
	島田由紀子	國學院大學 人間開発学部 教授	
	高橋 延昌	会津大学短期大学部 教授	
	竹丸草子	プロジェクトコーディネーター	
	手塚 千尋	明治学院大学 心理学部教育発達学科 准教授	
	中島 千絵	玉川大学 芸術学部アート・デザイン学科 教授	
	名取 和幸	(一財)日本色彩研究所	事務局
	名取 初穂	國學院大學栃木短期大学 人間教育学科 准教授	
	新関 伸也	東海大学児童教育学部 教授	近畿支部
	西村 徳行	東京学芸大学 准教授	
	宮野 周	文教大学 教育学部発達教育課程 准教授	
	森 香織	日本大学 芸術学部デザイン学科 教授	
	山崎 裕彦	大阪府立港南造形高等学校 校長	近畿支部代表
	吉川 暢子	香川大学 教育学部 准教授	九州支部
監事	松田陽子	Colour Institute MeMe 代表	
監事	水島尚喜	聖心女子大学現代教養学部教育学科 教授	

日本色彩教育研究会会則

- 第1条（名称） 本会は、日本色彩教育研究会と称し、英語名称を Japan Association of Color Education（略称 JACE）とする。
- 第2条（事務所） 本会は、事務局を一般財団法人日本色彩研究所（埼玉県さいたま市岩槻区上野4-6-23）内に置く。
- 第3条（目的） 本会は、広く色彩教育に関する研究を振興し、その普及・発展を図ることを目的とする。
- 第4条（事業） 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- (1) 色彩教育に関する研究・成果の公表及び研究の助成
 - (2) 研修会、講演会、研究発表会などの開催
 - (3) 機関紙「色彩教育」、ニュース「カラーサークル」等の発行
 - (4) 内外の関連学術団体との交流
 - (5) その他、本会の目的達成のために必要な事業
- 第5条（会員及び総会） 本会の会員は、次の4種とする。
- (1) 正会員は、本会の目的に賛同して入会申込書を提出し、理事会の承認を得た者とする。
 - (2) 名誉会員は、本会に功労のあった者を理事会の議を経て決める。会費は不要とする。名誉会員の選任に関する規程は別に定める。
 - (3) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、本会の事業を賛助するため、賛助会費一口以上を納める者または法人とする。
 - (4) 準会員は、本会の目的に賛同し、入会申込書を学生証の写し、もしくは在学証明書添えて提出し、理事会の承認を得た者とする。
- 2 会員総会を毎事業年度1回開催する。
- 第6条（役員の種類、定数及び任期） 本会に次の役員を置く。
- (1) 理事 10名以上 25名以内。内1名を会長、1名を副会長、1名を常務理事、及び第9条に定める支部代表理事若干名とする。
 - (2) 監事 2名
 - (3) 役員任期は3年とする。ただし重任は妨げないものとする。欠員補充によって就任した役員任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 第7条（役員を選任、職務等） 役員を選任及び職務は次のとおりとする。
- (1) 理事は、総会員の推薦を含めて理事会案を提案し、総会の承認を得るものとする。
 - (2) 会長、副会長及び常務理事は理事のなかから互選により選任する。
 - (3) 会長は本会を代表し、会務を総理する。副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。常務理事は事務を総括する。
 - (4) 監事は、理事会において選任し、本会の事業および会計の監査に当たる。
- 第8条（理事会） 理事会は、通常理事会及び臨時理事会の2種とする。
- 2 理事会は会長が招集し、議長となる。
 - 3 通常理事会は、年2回開催し、研究、事業、予算、決算の報告並びに決議、役員選出、会則の改正、その他必要事項の決議を行う。
 - 4 臨時理事会は、理事の請求があったとき、もしくは会長の発議によって、会長が開催を決定する。臨時理事会は、電子媒体による投票等に代えることができる。
 - 5 決議は理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。
- 第9条（支部） 必要な地区に支部を置くことができる。
- 2 支部設立に当たっては次の条件を満たしていることとする。
 - (1) 当該地区在住の会員10名以上の賛同が得られていること。
 - (2) 地域に根ざした色彩教育の実践の研究発表等、及び研修会を定期開催（年1回以上）するための運営母体として組織されていること。
 - 3 支部には支部長1名を置く。支部長は、支部所属の会員のうちから選出し、理事会の承認を経て支部代表理事とする。支部長は支部を代表する。

第10条（事務局） 本会に、その事務を処理するために事務局を置き常務理事を事務局長とする。

第11条（事業年度） 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第12条（会則の変更） この会則は理事会の議を経て、総会の決議によって変更することができる。

附則

1 入会手続き

入会を希望する者は所定の入会申込書に年会費を添えて申し込むものとする。

2 退会は次の3項によって理事会で審議し決定する。

a.会費を2年間滞納した者

b.会の名誉を毀損した者

c.退会を申し出た者

3 会費

正会員の年会費は、5,000円とする。

準会員の年会費は、1,000円とする。

賛助会員の年会費は一口1万円とする。

平成17年7月一部改正

平成23年8月一部改正

平成23年9月一部改正

平成24年3月31日一部変更（改正）

平成24年4月1日施行

平成24年5月27日一部改正

平成29年6月18日一部改正

令和元年5月11日一部改正